

第2期 白馬村子ども・子育て支援事業計画（素案）における意見等

No	章節	頁	事項	意見等	項・事項	意見等への対応
1	1	P1		「その後も、少子化・・・」は削除では	P1	ご指摘のとおり、文章を修正しました。
2	1	P3	幼児教育・保育の無償化の実施	幼稚園の預かり保育の末尾に、「(2号認定が条件)」を追加したほうが良いのではないかと。	P3	ご指摘のとおり、文章を修正しました。
3	1	P3	幼児教育・保育の無償化の実施	この項目の末尾に、以下の説明を追加してはいかがでしょうか。 「・幼稚園の副食費 条件によって、副食費の一部が無償化の対象になります。」	P3	P45 に同様の内容を記載させて頂いておりますので、追記無しとさせていただきます。
4	1	P4	4. 計画の策定方法 (3) 意見の聴取	年に数回、誰でも参加できるような会を開き、多くの意見を聞く機会があれば良い。	P4	これから、実施しますパブリックコメントにおいてご意見をいただけるよう、広報やチラシ等の配布を行います。
5	2	P7	出生数の動向	55人 グラフ内46人 が？	P7	ご指摘のとおり、修正しました。
6	2	P9	保育園・幼稚園の状況	園児数の推移 「未満児保育の割合が増加傾向」とコメントにいらしてはどうか。	P9	このグラフからは、読み取ることが難しいため、コメントに記載はいたしません、実際のところ増加傾向であることは、確かです。
7	2	P30	4. 子どもと子育て家庭を取り巻く課題	(1)と(2)が課題で(3)～(5)が支援となっていることが分かりにくい。	P30	ご指摘のとおり、文章を修正いたしました。
8	2	P30	4. 子どもと子育て家庭を取り巻く課題	0～18歳まで切れ目ない支援体制はとても良いと思うが、小中学校の入学時など、今以上に	P30	白馬村子育て世代包括支援センターを平成30年7月にスタートさせ、切れ目ない支援体制を行って

			(2) 白馬村の課題	スムーズに情報伝達ができると良い。		りますが、より一層スムーズな情報伝達を行っていきたくと考えております。
9	2	P31	(5) 白馬村の風土や社会資源を活かした支援	遊具が充実している公園がほしい。(例えば、夏場は噴水が出るような場所があれば、水遊びができ涼もとれる)	P31	現在図書館等複合施設の検討を行っている中で、遊具の設置を考えております。
10	3	P38	1. 基本理念	「子どもたちの輝きは、・・・ひかり輝く白馬村をめざします。」は、「・・・ひかり輝く白馬村へとつながります。」とか「・・・ひかり輝く白馬村への第一歩となります。」の方が、主語と述語が合うと思います。または、二文にする。	P38	ご指摘のとおり、文章を修正いたしました。
11	4	P45	「確保方策」の考え方	「全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごせることができるよう」とあるが、保護者から、職員の対応から子どもが行きたがらないことがあると聞きました。保護者のニーズと子どもの様子にご配慮いただき、職員研修等のご対応をしていただくようお願いいたします。 また、授業参観のあとの学級PTA開催時間(1時間程度)にも預かっていただけるよう申し込み手続きの簡略化を図っていただければありがたいです。	P45	職員研修には、毎年参加して研鑽をつんでおりますが、より一層家庭と児童のニーズに沿った運営を行ってまいります。 また、参観日等の一時的預かりについては、利用料や手続き方法をどのようにすればよいか、検討いたします。
12	4	P48	(2) 安心して楽しい子育て支援	母親の育児支援として、専門の講師ではなく、子育ての大変さ、楽しさなど一緒に考えて共感してくれる人を講師に招いて話を聞く機会が	P55	大切な支援であると考えております。 現在行っている安心を伝える相談支援において、全戸訪問を行っており、必要に応じて実施していきたく

				あると良いと思う。		い。
13	4	P48	(2) 安心して楽しい子育ての推進	3歳まで預けず家庭で見たいと言う方への支援策の策定(例)現金の支給	P48	ご指摘いただいた点は、大切な支援であると考えております。県内でも実施している市町村がありますので、参考に検討したい。
14	4	P51	⑥魅力ある学校教育の推進	政府が一人一台のPCという政策を急に打ち出したがそれへの対応をどうするか?	P50	今後の状況を見極めてどのように実施するのか、検討したい。
15	4	P51	⑥魅力ある学校教育の推進	中学生の学力低下、数学などで個の進度に応じた習得別学習、クラス割を導入できているのか。していないならば、導入してほしい	P50	現在白馬中学校、3年生の英語においてはクラス割を実施しております。
16	4	P53	②安全・安心のまちづくりの推進	「くま対策」は入れなくていいか?	P52	ご指摘のとおり、追記いたしました。
17	4	P53	⑧保育サービスの充実 ④病児、病後児保育	ニーズ調査はどのように行っていますか。村では、実施していないため職場に迷惑をかけて休みをとる現状があります。規模は小さくても、病院に併設するように保育施設はできますか。	P52	今回本計画策定を行うために、アンケート調査を実施いたしました。現在事業実施を行うため、関係市町村で検討している状況です。
18	4	P54	(4) 仕事と子育ての両立支援	企業内託児ができるよう支援する方法を考える	P53	ご指摘のとおり、現在白馬村内には企業内託児等の地域型保育事業はございません。ホームページ等には、掲載しておりますが、今後はより周知を行っていきたいと思います。
19	4	P54	③家庭や地域の教育力向上	不登校の子ども達は、学校を変えたり中間教室のような学校以外の場所での教育はされていますか	P54	ケースによって対応方法は様々です。現在学校以外の場所での教育は行っていません。

20	4	P54	③家庭や地域の教育力の向上 ○いじめ・不登校・家庭教育への支援	子どもノートの事は、48ページに記載してありますが、実際に活用している事を記載し育児の教科書として使ってほしい。	P55	ご指摘のとおり、現在行っている内容について記載いたします。
21	4	P56	②障がい児施策の充実	療育のための放課後デイサービスや小谷村のそらいろ、大町市のキッズウィルのような施設が白馬村でどれだけ必要とされているかの調査をして必要ならば白馬でもできると良いと思う。	P55	平成28年12月に健康福祉課で障害者計画等の策定に向けた資料として、アンケート調査を実施いたしました。 回答の中には、放課後デイサービスの設置を希望する意見もありました。 平成30年4月に策定された白馬村障害児福祉計画では、大北圏域内か各市町村に少なくとも1か所以上重症心身障害児を支援する児童発達支援及び放課後デイサービス事業所の確保となっております。
22				このような、子育て支援や福祉が充実している事を、どうやって親に伝えているのか。せっかく有っても知らない人が多い。説明会や、タウンミーティング等、子育て情報を村民に伝える場・方法はありますか。		昨年、白馬村子育て世代包括支援センター開設に合わせて、子育てに関することをまとめた、白馬村子育てガイドブックを作成し対象者に全戸配布を行いました。 今後もより周知活動を積極的に実施いたします。